

2026年4月10日

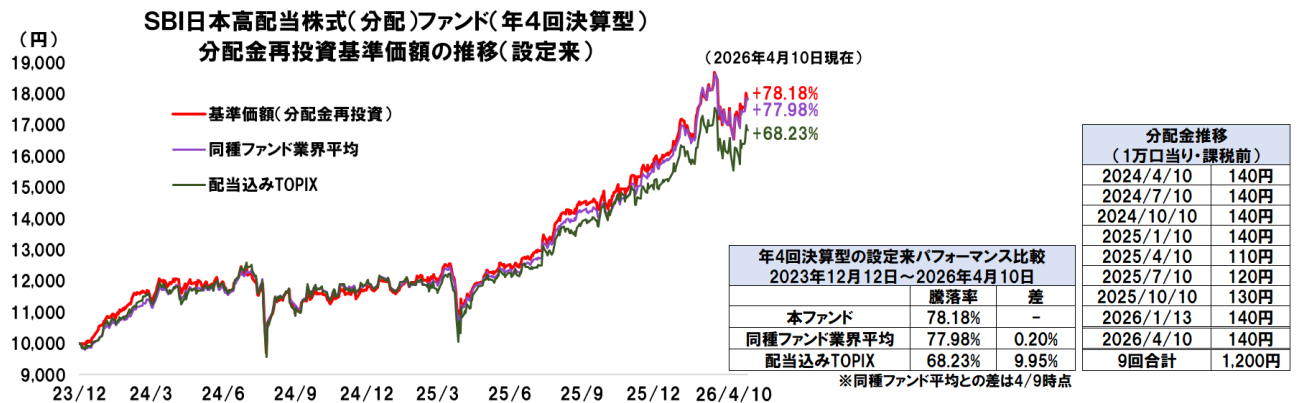
各位

会社名 SBIグローバルアセットマネジメント株式会社
 (コード番号 4765)
 (上場取引所 東京証券取引所 プライム市場)
 代表者 代表取締役社長 朝倉 智也
 開示責任者 常務執行役員 CFO 小笠原 靖行

『SBI日本高配当株式(分配)ファンド(年4回決算型)』
 第9回分配金140円のお知らせ

当社子会社のSBIアセットマネジメント株式会社が2023年12月12日に設定し運用しております「SBI日本高配当株式(分配)ファンド(年4回決算型)」(愛称:SBI日本シリーズ-日本高配当株式(分配)) (以下「本ファンド」)は、本日の決算において、第9回分配金を1万口当たり140円としましたのでお知らせいたします。

本ファンドは、主として日本の株式に投資し、企業の配当水準に着目することで、配当収入を中心としたインカムゲインの確保を図るとともに、中長期的な株価上昇によるキャピタルゲインの獲得も目指すファンドです。今回の分配により、設定来の分配金累計は1,200円となりました。なお、2026年4月10日現在の分配金落ち前基準価額16,334円に対して、今回の分配金は年率換算で3.43%に相当します。



今回の分配金は、本ファンドの受取配当金等の収入の範囲内で支払われるもので、ファンドの元本および値上がり益(有価証券売買等損益)から支払われるものではありませんが、各受益者様のご購入時の基準価額の状況によっては一部または全部が特別分配金^{※1}となる場合があることにご留意ください。

2026年4月10日現在の基準価額は16,194円で、分配金再投資ベースの設定来の運用実績^{※2}は+78.18%と、同期間の配当込みTOPIX(東証株価指数)の68.23%を9.95ポイント上回る成績となっています。また、日本の高配当株に投資を行う43ファンドをインデックス化した4月9日時点の平均リターン+77.98%に対しても、同日計算で0.56ポイント上回る実績となっております。

また、本ファンドの信託報酬は、2025年9月26日に設定された同一シリーズの「SBI日本高配当株式ファンド(年1回決算型)」(元本の成長を重視する年1回決算型)とともに、年率0.099%と、アクティブファンドでありながら、一般に低コストとされるインデックスファンドを含む国内株式ファンドの中でも最低水準^{※3}となっております。こうした低コストに加え、安定した分配実績および基準価額の着実な成長が評価され、投資家の皆さまからご支持をいただいているものと考えております。その結果、両ファンドの純資産総額は、2026年4月9日に合計2,000億円を突破しました。

今後も、配当収入を中心に年4回の決算における分配金のお支払い^{※4}および基準価額の成長を通じて、投資家の皆さまにファンドの投資成果を還元していくことを目指します。

以上

※1: 特別分配金とは、分配金落ち後の基準価額が各受益者様の個別元本を下回る場合の下回った部分で非課税となります。

※2: 設定来の税引前分配金を分配金落ち日に再投資したと仮定した分配金再投資基準価額をベースに算出。

※3: 公募投信(ETF、DC・SMA専用ファンドを除く)について、ウエルスアドバイザー株式会社のカテゴリ・分析によるもの。

※4: 年4回の決算時に分配を行うことを目指しますが、毎決算時の分配金のお支払いを保証するものではありません。

*****【本件に関するお問い合わせ先】*****

SBIグローバルアセットマネジメント株式会社 管理本部 電話:03(6229)0812 メールアドレス:sbigam@sbiglobalam.co.jp

SBIアセットマネジメント株式会社 商品企画部 電話:03(6229)0170

(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第311号、加入協会:一般社団法人資産運用業協会)